

公益社団法人柳川市シルバー人材センター

令和元年度 事業報告

(概要)

急激に少子高齢化が進み、労働人口も減少が大いに懸念されている今日、国においては、「生涯現役社会」の実現に向けての取り組みや「一億総活躍プラン」の実現に向けての取り組みが進んでいく中、シルバー人材センターの役割は今まで以上に重要視されるとともに更なる活躍が求められています。

こうした状況で、当シルバーにおいては現状と課題を見据えながら運営に当たってきたところであります。

喫緊の課題である会員数については、548名となり残念ながら昨年度と比較し18名の減となりました。今後の会員増対策としましては、これまでの既定の入会説明会と合わせ、昨年度後半から新しく取り入れた柳川・三橋・大和地区への広域的な出張入会説明会を積極的に出向いていく等、取り組みを強化していきたいと考えています。

令和元年度の事業実績については契約金額2億9500万円となり、昨年度より1970万円の増となりました。これは市内のコミセン管理業務が当センターに移管されたことや、遺跡発掘作業などの派遣事業など、就業の場が大きく伸びた要因であり、これに応えた会員一人ひとりの頑張りと言えます。

これから益々必要とされる地域福祉の取り組みでは、「柳川市介護予防・日常生活支援総合事業」の、介護訪問サービス事業として就業延人員187人の実績をあげ、当センターのメイン事業と位置づけ、柳川市と連携しながら取り組みを強化していきます。

安全就業については、傷害事故7件、賠償事故5件が発生しました。中でも、傷害事故の特徴として転倒・転落事故が多い年でありました。こうした事故の反省点を踏まえ、安全委員会を主体とし、今後も会員の自覚と責任感を今一度念頭に置きながら、事故を未然に防止し安全対策の充実を図ってまいります。

結びに、当センターは公益社団法人としての使命である法令順守と健全な財政運営を柱に、地域住民の皆様をはじめ、柳川市をはじめとする関係機関の方々との信頼関係を築きながら、誰からも愛されるセンターとなれるよう努力してまいります。

令和元年度 事業実績 報告

センターが行う事業は、高齢者の臨時的かつ短期的な就業又は軽易な業務に係る就業並びにその他の社会参加活動を推進することにより、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することにあります。当センターでは、こうした事業展開を図るため、定款及び規程等に沿った適正な法人運営に努めました。

I. 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務に係る就業機会の確保、提供事業、社会参加の為の支援

1. 会員状況

(令和2年3月31日現在)

(1) 地区別会員

(単位：人)

区 分	柳 川	三 橋	大 和	合 計
男 性	204	102	77	383
女 性	114	34	17	165
計	318	136	94	548
前年比	-10	-9	+1	-18

(2) 年齢別会員数

(単位：人・％)

年 齢	6 0 歳 ～ 6 4 歳	6 5 歳 ～ 6 9 歳	7 0 歳 ～ 7 4 歳	7 5 歳 ～ 7 9 歳	8 0 歳～	合 計
性別						
男 性	13	73	146	92	59	383
構成比	3.4	19.1	38.1	24.0	15.4	100.0
女 性	5	29	51	38	42	165
構成比	3.0	17.6	31.0	23.0	25.4	100.0
合 計	18	102	197	130	101	548
構成比	3.3	18.6	36.0	23.7	18.4	100.0

(3) 平均年齢、就業実人員、就業率

(単位：歳・人・％)

区分	平均年齢	最高年齢	最低年齢	就業実人員	就業率
男	73.5	92	61		
女	74.7	92	62		
全体	73.9	92	61	479	87.4

2. 令和元年度実績

(1) 月別契約金額(請負・委任)

(単位：件・人・人日・％・円)

項 月	受託 件数	就業延 人員	就業実 人員	就業率	配分金	材料費	事務費	契約金額
4	399	4,273	384	75.0	16,236,668	827,806	2,435,355	19,499,829
5	494	4,790	406	78.3	18,241,608	983,774	2,734,166	21,959,548
6	479	4,917	402	77.0	18,670,006	1,000,381	2,797,954	22,468,341
7	532	5,161	409	78.0	19,026,530	1,278,466	2,851,166	23,156,162
8	364	4,149	396	75.4	15,525,153	853,948	2,326,300	18,705,401
9	498	5,261	396	74.8	19,340,055	1,473,022	2,898,482	23,711,559
10	461	5,211	397	74.9	19,908,862	1,408,544	2,980,167	24,297,573
11	456	5,087	386	72.3	19,123,197	1,390,268	2,863,374	23,376,839
12	379	4,884	403	75.3	18,072,969	1,150,321	2,707,749	21,931,039
1	241	5,910	389	71.6	16,084,499	1,390,318	2,408,573	19,883,390
2	257	4,322	388	71.0	15,463,627	826,488	2,316,252	18,606,367
3	318	4,783	411	75.0	16,715,493	1,048,728	2,503,289	20,267,510
合計	4,878	58,748	479	87.4	212,408,667	13,632,064	31,822,827	257,863,558

(2) 派遣事業

(単位：件・人・人日・％・円)

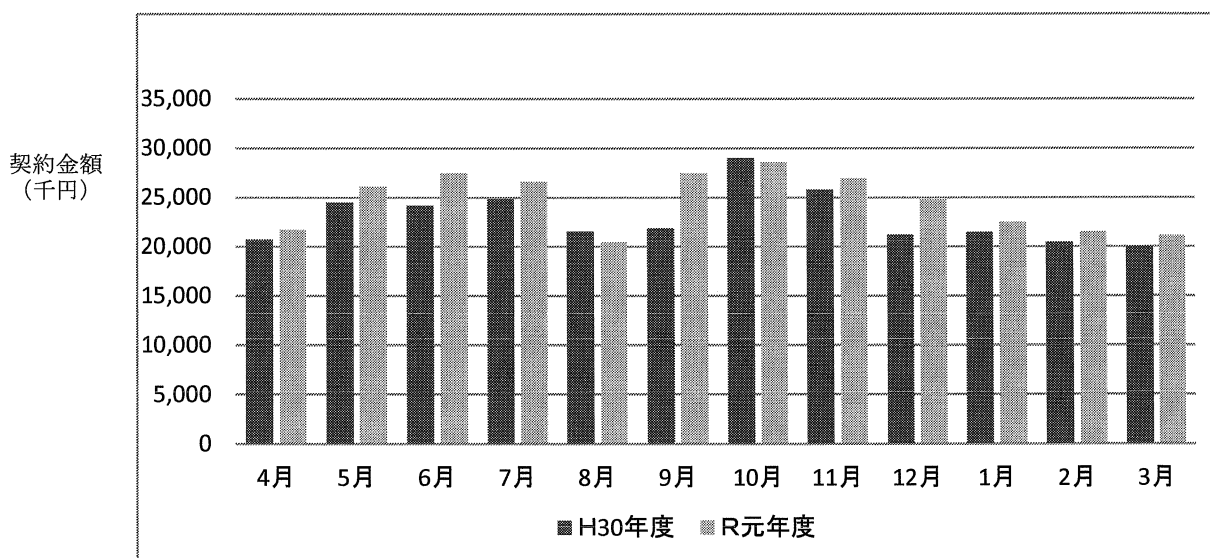
年度	受託 件数	就業延 人員	就業実 人員	就業率	賃 金	手数料等		契約金額
						全体	当センター分	
H30年度	18	5,040	101	68.7	26,318,261	5,735,230	1,952,658	32,053,491
R元年度	20	6,003	121	65.0	30,500,448	6,883,877	2,279,297	37,384,325

(3) 前年度との比較(請負・委任・派遣事業の実績)

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	20,731	24,481	24,146	24,843	21,555	21,860	29,000	25,792	21,198	21,476	20,461	19,957	275,500
R元年度	21,700	26,118	27,484	26,586	20,445	27,485	28,554	26,936	24,769	22,509	21,526	21,135	295,247

(4) 契約金額の推移



(5) 公共・民間別事業実績（請負・委任・派遣事業の実績）

		受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額（円）				比率 (%)
				配分金・賃金	材料費	事務費・手数料	合計	
公共事業	請負・委任	892	29,738	128,575,581	3,302,887	19,272,080	151,150,548	59.7
	派遣	7	4,033	20,562,590		4,480,925	25,043,515	
民間事業	一般企業等	請負・委任	1,017	13,110	39,064,922	1,152,710	5,859,298	46,076,930
		派遣	13	1,970	9,937,858		2,402,952	
	個人・家庭等		2,945	11,911	40,438,156	6,430,141	6,064,853	52,933,150
	独自事業		24	3,989	4,330,008	2,746,326	626,596	7,702,930
	計		4,898	64,751	242,909,115	13,632,064	38,706,704	295,247,883
								100.0

(6) 独自事業

就業の内容	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額(円)
しめ縄作製・販売、刃物研ぎ等	4	96	346,000
柳川まり、さげもん等の製作販売	23	3,118	4,037,250
食堂「つどい」の食事提供、弁当販売	8	761	3,305,680
託児施設「すくすく」の育児支援	6	14	14,000
計	41	3,989	7,702,930

3. 事故の発生状況について

(1) 傷害事故件数 7件(前年比-2件)

事故の型	事故日	作業等	事故状況
転倒	10月4日	屋外作業 (植木剪定)	低木を地面から剪定し、剪定具合を後ろに下がりながら確認していたところ段差に足を取られ転倒し、肋骨骨折。
転落	10月23日	屋外作業 (植木剪定)	脚立に昇って剪定中、バランスを崩し脚立から転落し、頸椎骨折。
刺し傷	11月6日	屋外作業 (草刈)	草刈中、草刈の刃のチップが目に飛んできて眼球（黒目）に刺さる。
転倒	12月14日	屋外作業 (草刈)	草刈中、地面のツルに足が引っかかり、転倒して右肘骨折。
転倒 (交通事故)	12月17日	就業途上	バイクに乗り信号停車中、車と接触した感じがあり転倒し、左手薬指の裂傷と左ひざ打撲。
骨折	12月19日	屋外作業 (農作業)	箱詰めしたレタスを計量器に載せる作業中、急に腰に痛みが発生し、病院にて背骨圧迫骨折と診断。
裂傷	3月11日	屋外作業 (植木剪定)	剪定中バリカンを使用し、作業状況を確認するためにバリカンを止め左手で植木を払ったところ、バリカンがきちんと止まっておらず左手中指を7針縫う怪我を負う。

(2) 賠償事故件数 5件(前年比変わらず)

事故の型	事故日	作業	事故状況
飛び石	5月14日	屋外作業 (草刈)	草刈り作業中、隣の倉庫の窓ガラスを割った。
飛び石	7月27日	屋外作業 (草刈)	草刈り作業中、付近に駐車してあった車の後部窓ガラスを割った。
ブロック塀 破損	8月1日	屋外作業 (処分)	市道より作業場所への道路に軽トラックでバックして入ろうとして、個人宅のブロック塀に接触した。
汚れ	10月10日	屋外作業 (樹木消毒)	樹木消毒をしていたところ、塀の向こう側に駐車してあった車に消毒液が付着した。
接触事故	12月4日	屋外作業 (清掃)	軽トラックを移動中、停車していた車に接触した。

●付属資料

理事会、専門委員会等の開催状況

会議	開催日	内容
理事会	5月20日	・平成30年度収支補正予算（第4号）の専決処分について ・令和元年度収支補正予算（第1号）について ・令和元年度定時総会の招集に関する事項について ・センターの振興発展に貢献した者の表彰について ・事務規程の一部改正について ・報告事項
	7月25日	・令和元年度収支補正予算（第2号）について ・報告事項
	10月29日	・理事及び監事候補者諮問委員会委員の選任について ・報告事項
	12月24日	・職員就業規程の一部改正について ・職員給与規程の一部改正について ・嘱託職員給与規程の一部改正について ・報告事項
	2月4日	・令和元年度収支補正予算（第3号）について ・未収金の回収不能欠損処理について ・配分金の見積り基準の一部改定について ・職員就業規程の一部改正について ・報告事項
	3月24日	・令和元年度収支補正予算（第4号）について ・令和元年度収支補正予算（第5号）の専決処分について ・特定資産取得資金額の変更について ・令和2年度事業計画について ・令和2年度収支予算について ・理事及び監事候補者諮問委員会報告の承認について ・報告事項

※定例報告事項として、各専門委員会からの報告、事業実績報告、正会員の入退会について報告。
理事長、副理事長、常務理事の職務執行状況報告を11月及び3月に実施。

総務委員会	7月12日	・年間計画について ・会報「シルバーやながわ」29号の編集について
	7月29日	・会報「シルバーやながわ」29号の編集について
	8月9日	・会報「シルバーやながわ」29号の編集について
	9月5日	・10月の普及啓発月間の広報車による市内巡回の当番、日程決め
	10月21日	・会報「シルバーやながわ」30号の編集について
	11月22日	・会報「シルバーやながわ」30号の編集について
	12月10日	・会報「シルバーやながわ」30号の編集について

事業推進 委員会	6月17日	・年間計画について ・奉仕清掃活動の日程、場所決め等 ・独自事業について
	8月26日	・奉仕清掃活動について ・「事務局だより」について
	10月16日	・奉仕清掃活動について ・よかもんまつりについて
	12月5日	・さげもん展示即売会について
	3月25日	・令和元年度事業報告（独自事業） ・令和2年度事業推進委員会計画について

安全適正 就業委員会	4月17日	・安全パトロールの実施と結果報告 ・年間計画について ・安全標語の募集について
	5月15日	・安全パトロールの実施と結果報告
	5月20日	・安全標語の審査、選定について
	6月19日	・安全パトロールの実施と結果報告 ・安全適正指導調査委員会検証について ・県シ連主催安全就業促進大会について ・草刈機安全取扱講習会について ・安全ニュース（6月号）について
	7月10日	・令和元年度県シ連主催安全就業促進大会
	7月17日	・安全パトロールの実施と結果報告
	7月26日	・草刈機安全取扱講習会
	8月7日	・安全パトロールの実施と結果報告 ・安全ニュース（8月号）について ・植木剪定安全講習会開催について
	8月30日	・視察研修（島原市シルバー人材センター）
	9月11日	・安全パトロールの実施と結果報告
	9月26日	・植木剪定安全講習会
	10月2日	・安全パトロールの実施と結果報告 ・柳川市SC主催安全就業促進大会について ・安全適正指導調査委員会検証について
	11月14日	・緊急安全対策会議
	11月20日	・安全パトロールの実施と結果報告
	12月11日	・安全パトロールの実施と結果報告 ・安全適正就業委員会の朝礼について ・安全就業促進大会について ・安全ニュース（12月号）について
	1月28日	・安全パトロールの実施と結果報告 ・安全適正指導調査委員会検証について ・安全ニュース（2月号）について

※毎月1日は朝礼を行い、安全委員主導のもと本所、各出張所にて安全就業の徹底を行った。

安全適正 指導調査 委員会	6月13日	・安全適正就業基準要綱及び安全適正就業基準について ・事故の検証及び指導等について
	9月18日	・安全適正就業基準要綱及び安全適正就業基準について ・事故の検証及び指導等について
	1月17日	・安全適正就業基準要綱及び安全適正就業基準について ・事故の検証及び指導等について

適正就業 対策委員会	12月19日	・令和元年度長期継続就業者について ・就業期間満了通知書及びアンケート調査の発行と内容確認について
---------------	--------	--

地域正副 班長会議	6月7日	・令和元年度定時総会について (日時・場所の案内及び当日の受付、議決権行使書・委任状・議案書の配布に関する件)
	9月17日	・会員奉仕清掃活動について ・安全就業促進大会についての事前打合わせについて ・事務局だよりの配布について
	1月29日	・会員理事候補者の選出について

理事及び監 事候補者諮 問委員会	11月27日	・委嘱状の交付について ・委員長、副委員長の選出について ・理事及び監事候補者の選考方法について
	1月29日	・会員理事候補者の選出について
	2月6日	・女性会員理事候補者の選出について
	3月9日	・理事及び監事候補者について（経過報告と意見報告書）

会員地区 懇談会	3月14日	・事務局からの連絡事項（令和元年度総括） ・会員更新
-------------	-------	---

Ⅱ. 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展させるための普及啓発、情報提供、研修、講習、相談、助言、調査研究等

1. 普及啓発事業

(1) 基本理念の徹底

- ① 入会説明会を月4回（10日・20日・第3・第4水曜日）の他、来所された方に随時開催し、シルバー事業の基本理念である「自主・自立・共働・共助」の説明を行い、基本理念の徹底を図りました。また、会員研修時においても同じく理念の共有を図りました。
- ② 各会議・講習会等のあらゆる機会を通して、基本理念の浸透を図りました。

(2) 広報活動

① 会報「シルバーやながわ」の発行

総務委員会で編集し、広く市民の皆様にシルバー運営を理解してもらうため、事業内容等の情報発信に努めました。

号数（発行日）	発行部数
第29号（R元年 9月 1日）	24,000部
第30号（R2年 1月15日）	24,000部

- ② 市報「やながわ」で会員募集やセンター事業を定期的に掲載し、普及啓発に努めました。
- ③ 広報車による巡回広報

10月のシルバー人材センター事業普及啓発促進月間の一環として、理事により市内全域を5日間にわたって巡回広報を行いました。

- ④ 毎月開催される市の介護保険被保険者証交付会や、国民健康保険高齢受給者証交付会にて、参加者へのチラシ配布と入会説明会等の案内を行いました。

(3) 社会参加活動

- ① 10月26日（土）を「シルバーの日」と定め、センターへの発注に対する感謝の意を込め、市内3地区において奉仕清掃活動を実施しました。

	柳川地区	三橋地区	大和地区
作業場所	からたち文人足湯公園・ かんぽの宿北側街路	三橋生涯学習センター 施設周辺	大和生涯学習センター 施設周辺
参加者	49名	37名	22名

- ② 通学時の交通事故や子供を狙う事件が発生する中、こうした事件・事故を未然に防ぐため、登下校時にシルバー会員が「子供見守り隊」を結成し、安全確保に努めました。

- ③ 小学校低学年児童の放課後児童支援として、シルバー女性会員が市内の施設に出向きペットボトルや牛乳パックを使った遊具作製を通じ児童と触れ合いました。

④ 「シルバーフェスティバル」での手芸品販売

10月19日（土）・20日（日）に福岡市で開催された福岡県シルバー人材センター連合会主催の「シルバーフェスティバル」に参加し、「柳川さげもん」のPRを行い、会員手作りのさげもん、まり等の手芸品を販売しました。

⑤ 「柳川市民まつり（よかもんまつり）」での普及啓発

11月23日（土）・24日（日）に開催された「柳川市民まつり」の会場でセンター事業のPRチラシの配布を行うとともに、柳川まり、さげもん、小物等の販売や刃物研ぎを実施しました。又、ソフトクリームの販売やしめ縄の予約を行いました。

2. 安全適正推進事業

（1）安全就業対策

① 安全・適正就業委員会の活動

年間10回、90箇所にあつた就業現場を巡回パトロールし、安全点検及び安全指導を行いました。又、毎月1日を「特別安全日」として3地区において「朝礼」を実施し、会員・役員・事務局が一体となり、安全就業に対する意識の向上に努めました。また、事故の再発防止に資するため、「安全・適正就業指導調査委員会」を実施し、事故当事者からの聞き取り調査を行い、事故再発防止に対する取り組みを強化しました。

② 安全掲示板（無事故日数）の設置

会員の就業に伴う事故防止を徹底するため、本所・出張所に設置している掲示板に無事故の累計日数を掲載し、事故防止に対する共通認識を図りました。

③ 安全就業講習会の開催

草刈機安全取扱講習会【7月26日】及び植木剪定講習会【9月26日】を開催し、会員の安全に対する意識改革と技術の向上に努めました。

④ 安全就業促進大会の開催

【10月5日】に柳川総合保健福祉センター「水の郷」大ホールにて開催。176名が参加し、会員の安全標語の表彰や柳川警察署交通課からの交通事故防止対策の講演、古賀メロディギターアンサンブルの演奏に続き、安全就業宣言を採択し、安全就業の徹底と地域貢献を誓いました。

⑤ 高齢者ドライビングスクールの開催

加齢による自動車運転への影響や安全運転への意識の再確認の為、【12月9日】に柳川警察署、JAF、柳川自動車学校の協力を得て、講義と運転実技を柳川市自動車学

校で実施しました。

⑥ 安全ニュースの発行

安全・適正就業委員会では、就業途上または就業中の会員の安全のため、季節によって注意すべきチェックポイント及び安全対策を会員に周知し、安全意識の啓発に努めるため、年4回の「安全ニュース」を発行し、全会員に配布しました。

⑦ 機械器具及び車両は定期的に点検を行い、事故防止に努めました。

⑧ 安全・適正就業委員会では、月間安全対策重点事項を設定し、安全就業に努めました。

⑨ 安全保護具の着用及び安全意識向上の為の安全就業ワッペン着用の徹底を図りました。

(2) 適正就業対策

① 平成21年4月1日から適用している就業基準により、会員への周知を図り、就業の法令遵守（コンプライアンス）の徹底に努めました。

また、ローテーション就業を推進し、特に長期継続就業者対策の取り組みを進めました。

② チラシ等を通して、発注者、会員等に適正就業の理解と協力を求めました。

3. 労働者派遣事業（高齢者活用・現役世代サポート事業）

会員の就業機会の拡大を図るため、従来の請負・委任では就業できなかった事業所の従業員との混在した働き方や、指揮・命令を伴う業務を「シルバー派遣事業」として積極的に推進しました。

4. 独自事業

① 柳川商店街空き店舗を活用した食堂「つどい」にて食事提供、弁当販売や柳川の観光宣伝、PR、さげものの販売等を行いました。

② 柳川まり、さげもん展示即売会などを行い、柳川の伝統文化を県内外に広くPRするとともに、シルバーフェスティバルや市民まつり等に積極的に参加し地域交流に努めました。

③ 伝統文化の継承と会員育成を図るため、しめ縄作製、販売を行いました。

④ 仕事の都合等で一時的に育児ができない保護者に代わり、会員が託児施設「すくすく」にて就学前の乳幼児の一時預かりを行いました。

⑤ 「空き家」対策として、依頼者にかわって見守りを行い、不法投棄や樹木・草木の繁茂状況等を写真を添付し報告しました。

5. 相談事業等

① 有料職業紹介事業

実績なし

② 就業相談の実施については、正会員及び地域の高齢者を対象に、随時、来訪や電話等により行いました。

- ③ 理事割り振りによる入会説明会を毎月2回（10日・20日）と毎月第3・第4水曜日に開催しました。開催日時は、市報、チラシや広告、ホームページ等で周知・公開しました。

6. 研修・講習事業

地域の高齢者が臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務を広い就業分野で行い、活力ある地域社会づくりに寄与するため、下記の講習を実施することで会員の技術向上を図りました。

- ・布団乾燥講習会 【 6月20日 】
- ・育児支援講習会 【 7月11日・12日 】
- ・認知症サポート養成講座 【 8月21日 】
- ・夏休み学童工作 【 8月22日 有明校区学童 】
- ・手芸講習会 【 9月4日・10月9日・11月13日・12月4日 】

7. 調査研究事業

- ① 公益社団法人として経営の健全化を図るために、全国シルバー人材センター事業協会、九州ブロック協議会、県シルバー人材センター連合会、筑後ブロックシルバー人材センター協議会主催の会議や研修会、視察研修に出席し情報交換を行いました。

② 役職員等先進地視察研修会

実施日	視察先	研修内容
8月30日	島原市 SC	安全適正就業委員会視察研修 ・安全就業対策について
2月27日	諫早市 SC	役員視察研修 ・会員拡大について ・会員の行事参加とボランティア活動について